



# きぼうのいずみ

蘇原第二小学校  
令和7年度学校だより  
第5号  
令和7年7月18日

つながる蘇二っ子

～第I期終了～



今年は梅雨があつという間に明け、早くも本格的な夏の暑さが訪れています。子どもたちは、夏の日差しにも負けず、第I期のまとめに向けて、毎日元気に学校生活を送ってきました。

新年度がスタートして、早くも3ヶ月が過ぎ、子どもたちはさまざまな経験を重ねながら、心も体も大きく成長してきました。

4月の最初に、自分の頑張ったことや得意なことを「宝物」として「宝箱」をいっぱいにしていきたく、子どもたちに話しました。「宝物」の第一号は、晴れの日も雨の日も暑い日も10年間、毎朝子どもたちを見守ってくださっている見まもり隊の金武さんでした。それから、どんどん「宝物」が増えていき、現在は15個の「宝物」が「宝箱」に入っています。「宝物」の内容は、個人のものもありますが、やはり学級や学年で頑張ったことや、できるようになったこと、自慢できることがほとんどです。これは、集団生活の中で、友だちとの関わり方を学び、相手の気持ちに気付き、自分の思いを伝えることで、自信がついてきたからだと感じています。この第I期の「宝物」を大事にしながら、第II期もさらに「宝物」を増やすことで、個人の成長と同時に学級目標達成に向けて、学級の成長も期待しています。



## 金魚すくい 大盛況でした！！

7月に入り猛暑日が続き、15分休みも昼休みも外で遊ぶことができない日が多くありました。そのような毎日でしたが、昼休みに少しでも子どもたちを楽しませようと、シニアクラブのみなさんが「金魚すくい大会」を行っていただきました。

ミニミニアクアト会のメンバーが大会の準備や司会進行をし、学年毎に行いました。大きなたらいの中にある金魚を30秒間手作りの「ポイ」ですくいましたが、すぐに紙が破れてしまい、子どもたちは悪戦苦闘していました。シニアクラブの皆さんやアクアト会のメンバーのおかげで、楽しい昼休みを過ごすことができました。7日間で、331人の児童が参加し、30秒間で一番多くすくえた金魚の数は、5匹でした。今年度も地域のみなさんに支えられ、子どもたちが生き生きと活動しています。



### 【お礼とお知らせ】

第I期は、入学式、授業参観・学年や学級懇談会、校外研修など、充実した学校生活を送ることができたのも、保護者の皆様のご理解とご協力があってこそです。誠にありがとうございました。明日から長い夏休みに入ります。交通事故や水の事故、SNSの利用などには十分ご注意ください。夏休み明け、子どもたちが元気に登校できますように、引き続き見守っていただきたく思います。

夏休み明けからの学校便りや学年通信は、スマート連絡帳で送りますのでよろしくお願いいたします。